

5. 13 サプレッサバルブのロータの交換

サプレッサバルブの液漏れが発生した場合は、サプレッサバルブのロータを交換してください。

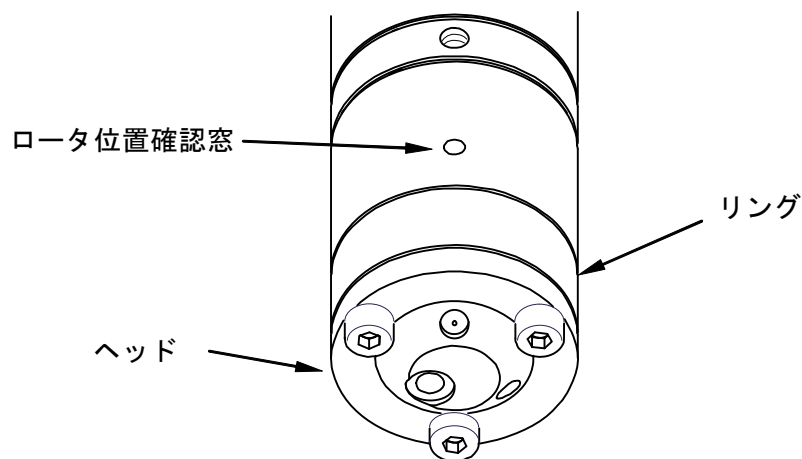
サプレス・アニオンまたはサプレス・カチオン・モードでのピーク面積の再現性が悪い場合は、サプレッサバルブのヘッドとロータの洗浄を行ってください。

【用意するもの】

サプレッサバルブロータ	(品番：0022416)	1個
サプレッサゲル容器 (空)	(品番：0022449 または 0022450)	1個 付属品
プラスドライバ	(品番：-----)	1本 付属品
両口スパナ 8×10 mm	(品番：-----)	1個 付属品
六角レンチ 3 mm	(品番：-----)	1個 付属品
ビーカ		1個
純水		適量
廃液瓶		1個

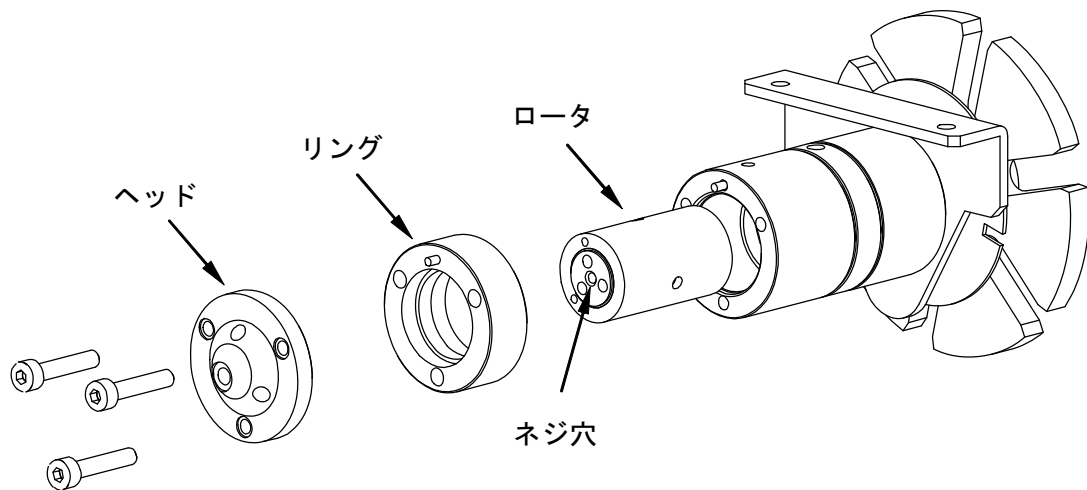
【手順】

- ① 5.12 項 (P5-26) の手順①～⑥を参照して、サプレッサバルブユニットを取り外します。
- ② 六角レンチ 3 mm を用いて、サプレッサバルブのヘッドを固定している 3 本のボルトを均等に緩めて取り外します。



5. 13 サプレッサバルブのヘッドとロータの交換

- ③ サプレッサバルブのヘッドとリングを取り外し、ロータを引き抜きます。ロータが引き抜きにくい場合は、ロータの中央のネジ穴に **M3** のネジをねじ込み、ネジをつかんでロータを引き抜きます。



- ④ ピーク面積の再現性が悪い場合は、ヘッドとロータの摺動面を目視で確認し、摺動面に傷がない場合は、取り外したヘッドとロータを純水の入ったビーカーに浸し、超音波洗浄を 10 分程度行います。
液漏れが発生した場合や摺動面に傷がある場合は、ロータを新品に交換します。
- ⑤ ロータを回転軸の 3 穴にピンを合わせて差し込みます。
- ⑥ リングをピンの位置を合わせて取り付けます。
- ⑦ ヘッドをピンの位置を合わせて取り付けます。
- ⑧ サプレッサバルブ側面のロータ位置確認窓を見ながら、ゼネバ歯車でロータを回し、ロータの窪みをロータ位置確認窓の位置に合わせます。
- ⑨ ヘッドの 3 本のボルトを均等に締め付けます。
- ⑩ 5.12 項 (P5-27) の手順⑦～⑫を参照して、サプレッサバルブユニットを取り付けます。